

シリーズ⑥4 ふるさと 笠間に生きる人たち

かさま 市民力

このコーナーでは、市民の皆さんが自らの活動で地域貢献している団体などを紹介します。掲載を希望する団体は市民活動課へご連絡下さい。



学生・社会人スタッフのみなさん



浅野 学志(代表者)より

私たち実行委員会は、(社)笠間青年会議所で5年に渡り開催してきた「西茨城100km徒歩の旅」を継続開催するため、事業を引き継ぎ、子どもたちの生きる力の醸成と、次世代を担う学生・社会人の育成に向け事業を展開しています。

今年は東日本大震災のため、事業開催も困難を極めました。地域の皆さんの多大なるご協力とご声援をいただき、小学生36名と共に8月6日から4泊5日、100kmの道のりを全員で完歩することができました。

100km徒歩の旅とは？

小学4～6年生の児童が、自分たちの生活圏である笠間市・桜川市内の100kmのコースを4泊5日かけ、歩きぬく事業です。

運営は学生スタッフを中心に、社会人スタッフや、実行委員会メンバーが行います。

8月初旬の暑い中、1日約20kmもの長い道のりを歩きます。当然途中で足にマメができる子や、肉体的・精神的疲労、ホームシックなど、子どもたちは色々な困難に直面します。

しかし、子どもたち同士の助け合いやスタッフのサポートにより、立ちほだかる困難を自力で乗り越えて行きます。

まさに、子どもたちが自らの体験を通じて「生きる力」を身に付けるきっかけとなる、貴重な体験学習事業です。

【この事業に関するお問い合わせ】

浅野 学志まで

《メールアドレス》

toho100km@mac.com

西茨城100km 徒歩の旅実行委員会

代表者 浅野 学志 (下郷)

設立 平成21年

会員 27人



桜川市運動公園ラスカを出発！



宿泊は小学校体育館



寄せ書きをしたTシャツで
ゴールを目指す



感動のゴールの瞬間